

# 日本医療社会福祉協会の研修体系図

平均的な年齢	学生時代	就職 ～1年	1年～ 2年	2年～ 3年	3年～ 4年	4年～ 5年	5年～ 6年	6年～ 7年	7年～ 8年	8年～ 9年	9年～ 10年	経験年数10年以上～
日本医療社会福祉協会	医療ソーシャルワーカー学生のための 社会福祉を学ぶ学生のための 医療ソーシャルワーカー学生講座	フレッシュ医療ソーシャルワーカー1日研修《10P》(1年未満)										
		研修講師のためのセミナー 《開催年度による P》										
		スーパーバイザー養成認定研修 《永続25P》										
		実習指導者養成認定研修会《永続25P》										
		ソーシャルワーク スキルアップ研修 《面接技術30P 研究発表セミナー25P 退院支援・NICU・ISTT・災害支援20P その他1日研修10P》 (スペシフィックな研修・各論的な研修 SW論・記録・退院支援・面接・がん・HIV・難病・SVなど)										
		基幹研修I《永続20P》(3年未満) → 基幹研修II《永続30P》(3年以上 8年未満が望ましい) → 保健医療分野における ソーシャルワーカー専門研修《永続40P》										
日本社会福祉士会												
都道府県MSW協会		当協会の認定事業部が承認した 都道府県MSW協会の医療ソーシャルワーカー研修《シラバス審査を元に 45分を1P》										
国立保健医療科学院												医療ソーシャルワーカー リーダーシップ研修《30P》

※ 《P》はポイントのつく研修

※ ⇨ 積み上げの研修

「認定医療社会福祉士」認定・更新を行うにつれ

ポイント制による

生涯学び続ける機会の提供